

令和7（2025）年度 第2回国民健康保険運営協議会（議事要旨）

1 日 時 令和7（2025）年12月24日（水） 午後2時～午後3時

2 場 所 柏崎市役所 4階 4-3・4-4会議室

3 出席者 〈委員〉…13名

飯田会長、板羽委員、金子委員、品田（隆）委員、高橋委員、若山委員、
稲田委員、平田委員、永井委員、西巻委員、片岡委員、品田（貞）委員、
田口委員

〈事務局職員〉…11名

宮川福祉保健部長

国保医療課：椿課長、西巻課長代理、戸田課長代理、石田主査、天野主事

健康推進課：坪谷課長、池嶋課長代理、竹内課長代理、大橋係長

欠席者 杉本委員、萬羽委員、小崎委員、清水委員

4 会議資料

- ・会議次第
- ・議題資料

5 議題

- (1) 令和7（2025）年度国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算第3号（案）
及び令和7（2025）年度国民健康保険事業特別会計（直営診療施設勘定）補正予
算第3号（案）について
- (2) 令和8（2026）年度の国保税率改正（案）について

6 会議内容

事務局である国保医療課長が次第に沿って会を進行

(1) 開会

福祉保健部長挨拶

(2) 会長挨拶

飯田会長挨拶

(3) 協議会成立宣言

国保医療課長による協議会成立宣言

(4) 署名委員選出

飯田会長の指名により品田（隆）委員、田口委員が署名委員となった。

(5) 議事

ア 議題(1) 令和7(2025)年度国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算第3号(案)及び令和7(2025)年度国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)補正予算第3号(案)について

事務局が資料に基づき説明を行った。

〈質疑・意見なし〉

イ 議題(2) 令和8(2026)年度の国保税率改正(案)について

事務局が資料に基づき説明を行った。

〈質疑・意見〉

A 委員：令和8(2026)年度収支見込内訳では、令和8年度歳入予算の保険税の見込みが11億757万8千円となっているが、税率を改正して5.3%とした場合、この金額はどうか。

事務局：10億1千万円ほどになると見込んでいます。

A 委員：一般会計繰入は今後の予算査定によって下がるのか。

事務局：下がる予定です。

B 委員：国保税の収納率が年々上がっているが、収納率向上のために工夫している点などがあれば伺いたい。

事務局：スマートフォン決済アプリの利用ができるようになるなど、以前より納付しやすい環境になりました。

C 委員：一般会計繰入について、法定外繰入はないという認識でよいか。

事務局：そのとおりです。

D 委員：県内20市の国保税(料)・医療費の比較を見ると、柏崎市の保険税は低い方で医療費は高い方になっている。これはどのように読み取ればよいか。

事務局：柏崎市は精神・神経系の病院が複数あることにより国から交付金をもらっています。そのため、医療費は高くても低い税率でやっていけるという状況です。

E 委員：今回、医療分の所得割税率を5.3%に変更するに当たり、いろいろなシミュレーションをしたと思うが、この税率に行き着いた背景などを伺いたい。

事務局：県から示された仮算定の納付金の金額や標準保険料率を参考にしながら、積み上がっている財政調整基金を年に1億円ほど減額できるように

細かく税率を変えてシミュレーションし、検討した結果です。

F 委員：精神・神経系の病院が複数あることによる交付金は今後も継続してもらえるものなのか。

事務局：今後も申請していくので、県から否認されない限りはいただけると思います。

G 委員：資料5ページの4では令和6（2024）年度末財政調整基金残高が約16億8千6百万円なので、そこにさらに3千8百万円を足して17億を超えるのかと思ったが、9ページの8で令和7（2025）年度基金残高見込みは約16億5千7百万円となっている。この見方は間違っているということか。

事務局：9ページの令和7（2025）年度基金残高見込みは、令和7（2025）年度当初に見込んでいた金額をお示ししたのになりますので、令和7（2025）年度の決算においてこの数字はまた変わってきます。

7 その他

事務局から、今後の開催予定等について案内した。

8 閉会